

Title	表紙、プログラム、奥付
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 40
Issue Date	2025-11-08
Type	Others
Text version	publisher
URL	https://hdl.handle.net/10119/20114
Rights	本著作物は研究・イノベーション学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Research Policy and Innovation Management.
Description	

講演要旨集

研究・イノベーション学会

第40回記念年次学術大会

2025.11.6 ～ 11.10 オンライン開催

第 40 回 年 次 学 術 大 会

講 演 要 旨 集

2025 年 11 月 6 日（木）～ 11 月 10 日（月）

オンライン開催

研究・イノベーション学会

Japan Society for Research Policy and Innovation Management

一般講演要旨集

企画セッション

11月06日(木)18:30～ (オンライン開催)

S01 「学術書のオープンアクセスについて考える」(主催:研究・イノベーション学会 大学経営研究懇談会)

11月10日(月)14:30～15:00 (ハイブリッド開催)

S02 「第40回記念シンポジウム 企画セッション報告」(第40回記念シンポジウム実行委員会)

11月08日(土)9:00～10:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
	一般講演 〈ホットイシュー〉 AIエージェントが拓く産業の未来① 座長 七 丈 直 弘	一般講演 研究・イノベーション政策① 座長 近 藤 正 幸	一般講演 産官学連携・地域① 座長 若 林 秀 樹	一般講演 〈ホットイシュー〉 先端科学技術と食品イノベーション 座長 藤 田 正 典	一般講演 〈ホットイシュー〉 激動する国際情勢下の研究エコシステム 座長 馬 場 敏 幸	一般講演 〈ホットイシュー〉 GXとSDGsで挑む地域創成① 座長 桑 島 修 一 郎	
9:00	1A01 GAI 主導イノベーションの拓く産業の未来－制度的能力形成と内発的制度化の共進 ○藤 祐司(東北学院大), 渡辺千仞(東京科学大)	1B01 米国トランプ政権の政策の科学技術研究活動へのインパクト ○遠藤 悟	1C01 4重らせんモデルと地域イノベーションシステム ○要田徳子(経産省), 桑嶋健一(東大)	1D01 細胞性食品(培養肉)受容形成における主観的規範の影響 ○古橋正成(オズマピーアール)	1E01 インパクト思考は研究開発型スタートアップ支援の羅針盤となりうるか? 『イノベーション・ラボ』の実践を通じた大学発イノベーション・エコシステム活性化の探求 ○渡邊直之(慶大)	1F01 GXとSDGsで挑む地域創成 ○西原一嘉(大阪電通大), 三木基実(横国大), 苗村昭夫(ユニックス), 高田耕平(高田ブランニング), 大槻真一(阪南大)	9:00
9:20	1A02 GAI主導イノベーションの拓く産業の未来:アマゾンに倣う信頼性と共創を前提とした社会的実装の道筋 ○渡辺千仞(東京科学大), 藤 祐司(東北学院大)	1B02 米国の民間イノベーション投資の構造変化～2つのトレンド分析と日本のSTI政策への示唆～ ○市川 類(JST)	1C02 事例から考える地域のイノベーション ○西川洋行, 松本泰彦(NISTEP)	1D02 異分野・異業種連携で拓く次世代タンパク食の価値創造と社会実装 ○丸山浩平, 朝日 透(早大), 岡崎直美(島津製作所)	1E02 知識の安全保障化とオープンサイエンスの共存可能性:問題圏の解明に向けて ○岸本眞一郎(JAIST支援機構)	1F02 再生可能エネルギー導入を加速するために ○本庄孝子(元産総研)	9:20
9:40	1A03 DeepSeekの登場とその後の影響 ○高橋 浩(B-frontier研究所)	1B03 英国における「政策のための科学」やEBPMに関する取組の一考察—CAPE (Capabilities in Academic Policy Engagement) および UPEN (The Universities Policy Engagement Network) を中心に— ○野呂高樹(政研大/未来工研)	1C03 産学連携と地域特性の関係 ○荒木寛幸(NISTEP)	1D03 代替タンパク質をめぐる表象と人々の意識 ○標葉隆馬(慶大), 武田浩平(阪大), 橋本萌那(慶大), 松尾朗子(東大), 笹原和俊(東京科学大)	1E03 Institutional Leadership Challenges in Research Integrity and Research Security: Emerging institutional responsibilities in higher education research ○Takehito Kamata (Sophia Univ.)	1F03 鋼のガス浸炭炉内ならびにコークス炉ガスからの水素の選択的取り出しに関する基礎的研究 ○碓井建夫(阪大名誉教授), 水越朋之(西部金属熱処理工業協同組合), 横山雄二郎, 星野英光(大阪産業技術研究所), 石神逸男(大阪府中小企業団体中央会中小企業活性化サポートセンター), 小西宏和(鈴鹿工専)	9:40

10:00

10:00

11月08日(土)10:00～10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
10:00	1A04 生成AIロボットは暗黙的の身体知を持つか～「ロボット発展段階説」の拡張を通じて、技術と技能を再考する～ ○妹尾堅一郎, 村松竜弥(産学連携推進機構)	1B04 中国の特色あるナショナル・ディフェンス・イノベーション・システム—デュアルユー—ス時代における国防装備開発モデル— ○荻野匡史(航空研究センター／政研大)	1C04 新潟市におけるITスタートアップ集積エコシステム形成—Uターン起業と高専起業教育に着目して— ○勝間田早矢, 白川展之(新潟大)	1D04 討論	1E04 インド・ASEANにおける主要5カ国との国際協力状況 ○福田佳也乃(JST)	1F04 Urban Bee Keeping is buzzing Small Insects to turn a noisy city into <i>Satoyama</i> ○Yaeko Mitsumori(Univ. of Osaka)	10:00
10:20	1A05 討論	1B05 Multinational R&D and Innovation under the COVID-19 Mobility Shock: Evidence from Japanese Firms ○米倉功大, 中村健太(神戸大)	1C05 燕三条地域における産業集積の高度化に果たす大学生の地域参画—中間支援組織「つばめいと」の果たす人材循環と中小企業の吸収能力の向上— ○栗田愛未, 白川展之(新潟大)		1E05 討論	1F05 討論	10:20
10:40							10:40

11月08日(土)10:50～11:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
	一般講演 〈ホットイシュー〉 AIエージェントが拓く産業の 未来② 座長 藤 祐 司	一般講演 研究・イノベーション政策② 座長 遠 藤 悟	一般講演 産官学連携・地域② 座長 西 川 洋 行	一般講演 〈ホットイシュー〉 イノベーション・エコシステ ムと標準 座長 丸 山 浩 平	一般講演 国際(競争と協調) 座長 野 呂 高 樹	一般講演 〈ホットイシュー〉 GXとSDGsで挑む地域創成 ② 座長 大 槻 眞 一	
10:50	1A06 ビジネスモデルの発想・設 計・実現のためのAI活用の 可能性と新規事業創出プロ セスへのAIエージェント適用 のための課題 ○幡鎌 博(デジタル・ビジ ネスモデル研究所)	1B06 障がい者の社会的包摂が もたらす価値創出の要因に ついて一特例子会社を対 象とした定性・定量分析― ○藤田正典, 宮本将雄, Payoor Manoj Ipe(立命館 アジア太平洋大)	1C06 学際研究マネジメントに関 する実践と考察 ○桑島修一郎, 上田義勝, 仲上祐斗(京大)	1D06 生存圏科学と標準化:ファイ ンバブルをめぐる国際連携 と研究設計戦略 ○上田義勝, 仲上祐斗, 栗 島修一郎(京大)	1E06 寡占の壁を越えて―タイヤ 産業グローバルバリュー チェーンにおける国際順位 シフトの分析(2012-2022 年) ○馬場敏幸(法政大)	1F06 各種産業機械の表面処理 分野に於ける環境対応型高 機能塗料・塗装開発(テフロ ン®のPFAS問題に対応する 高機能ポリウレタン塗料研究 と実用化) ○苗村昭夫(ユニックス)	10:50
11:10	1A07 科学技術フォーサイトのた めのエージェントAIの活用 可能性 ○七丈直弘(一橋大)	1B07 研究ニーズに基づく研究機 器開発の課題の可視化～ 先端計測分析技術・機器開 発プログラムの調査から～ ○荒砂 茜(東海大), 江端 新吾(東京科学大), 境健 太郎 (宮崎大), 佐々木隆 太(北大), 渡邊万記子, 隅 藏康一(政研大)	1C07 国際産学共同研究チーム の成果を高める要因 ○村上由紀子(早大)	1D07 イノベーションのための標準 化を加速する施策分析 ○仲上祐斗(SenceDrive/ 京大), 菊池純一(青学 大), 佐々木亮徳(産総 研), 中山敬太(早大)	1E07 二つのトライアングルの中 での日台の補完と共創 ○若林秀樹(熊本大)	1F07 繊維to繊維の未来: 地域と 共創するSDGs～快適性研 究と地域協働が紡ぐ未来志 向の繊維産業～ ○井上真理(神戸大)	11:10
11:30	1A08 サイバネティック・アバター に関する倫理的・法的・社 会的課題の探索的検討 ○標葉隆馬(慶大)	1B08 イノベーションを促進する大 規模研究基盤の戦略的マ ネジメントの検討―中性子 施設における組織間連携の 実践と課題― ○小野田敬(東京科学 大), 伊藤泰信(北陸先端 大)	1C08 製薬産業における大学との 協働構造―発明者レベル のネットワーク分析からのア プローチ ○鈴木章浩(常葉大)	1D08 標準化機関における規格策 定状況の国際比較分析 ○坂元耕三, 福永敬一(日 本規格協会)	1E08 Enhancing National Academy Leadership in an International Research Ecosystem: A comparative study of Japan and the United States ○Takehito Kamata(Sophia Univ.)	1F08 わが社の脱炭素経営の取 組 ○齊藤明男(山陽製紙)	11:30
11:50							11:50

11月08日(土)11:50～12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
11:50	1A09 予測誤差に基づく適応型AI ガバナンスの社会受容性の 調査設計 ○吉村直泰(経産省／政研 大)	1B09 国内研究機関における研究 設備・機器の研究力への貢 献～理工系分野を中心に ～ ○荒砂 茜(東海大), 境健 太郎(宮崎大), 佐々木隆 太(北大)	1C09 脱炭素社会構築のための バイオマス利活用と社会受 容性についての考察 ○佐伯とも子, 西嶋昭生, 神本正行(日本工学アカデ ミーアジアバイオマス)	1D09 討論	1E09 日米独企業のロシアを拠点 とするグローバル・イノベ ション・ネットワークーウクラ イナ拠点との比較も交えて — ○近藤正幸(横国大)	1F09 大規模脱炭素プロジェクト 撤退要因の探求 ○松末優一, 井上悟志(東 京理科大)	11:50
12:10	1A10 討論	1B10 研究協働の経験とネットワ ークからみた企業研究者の生 産性 ○中島健介, 笹原和俊(東 京科学大)	1C10 観光地における農村起業家 の心理的資本の蓄積とその 意義: 中国・桂林の起業家 に関するライフヒストリー研 究 ○黄 琪(岡山大), 余謝幸 子(大阪観光大)			1F10 SDGs対応に向けたR&Dを 実施する企業の特徴分析 ○松本久仁子(NISTEP)	12:10
12:30		1B11 国家資格データベースの民 業における利活用モデルの 検討 ○前田剛植(東京理科大)	1C11 国内OSATの産業構造～国 家安全保障とサプライ チェーン視点 ○若林秀樹(熊本大)			1F11 討論	12:30
12:50							12:50

11月08日(土)13:30～14:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)① 座長 赤池 伸一	一般講演 研究・イノベーション政策③ 座長 藤原 孝男	一般講演 産官学連携・地域③ 座長 黒河 昭雄	一般講演 分析と評価① 座長 沼尻 保奈美	一般講演 科学と社会① 座長 田原 敬一郎	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)① 座長 谷 治 和 文	
13:30	1A15 老化制御技術のELSIとRRI ○宮津美里有, 宮下修人 (東京科学大), 白川展之 (新潟大), 仙石慎太郎(東京科学大)	1B15 日本型科学技術政策フェ ローシップ構築に向けた取 組について～JST科学技術 政策フェロー1期生としての 一考察～ ○野崎貴裕(慶大), 宮川 智弘(文科省)	1C15 セミ・オープンイノベーション モデルにおけるゲートキー パーの役割 ○板谷和彦(香川大)	1D15 日本のトップ研究者育成・ 確保に向けて: 高被引用研 究者に注目した分析 ○村上昭義(NISTEP)	1E15 沈黙を破る応答設計—生成 AIと原子力体制における 「聞くことの不能性」への介 入— ○石橋 哲(クロト・パート ナーズ)	1F15 OpenAIとGAFAMは、本当 に競合しているのか?: 生 成AIプラットフォームのビジ ネスモデル ○寺田真一郎(北九州市立 大)	13:30
13:50	1A16 何がイノベーション創出を阻 むのか: ボトルネック解消に 向けた日本企業への提言 ○隅藏康一(政研大), 榎 場博文, 三原祐治(MPUF R&D研究会)	1B16 大学等の研究者の研究時 間の推移: 大学等所属者の 職務等属性の多様性を加 味したFTE調査データの再 集計 ○吉岡(小林) 徹(一橋大/ 横国大/Univ. of Melbourne), 枝村一磨(神 奈川大), 古澤陽子(東 大), 高橋真木子(金沢工 大), 渡邊万記子, 隅藏康 一(政研大)	1C16 産学連携プロジェクトにおけ る企業および大学研究者の 心理特性(Big5)がセレン ディピティに及ぼす影響分 析 ○佐々木達郎(NISTEP), 隅藏康一(政研大), 池内 健太(経済産業研究所/ NISTEP), 登坂万結, 野村 ともこ, 岩崎明子, 白井 聡 (三菱電機)	1D16 Altmetrics 指標としての INDIRECT X Mentions の 提案: ウェブニュースおよび ブログを介した X 上での論 文拡散 ○岸本 和(政研大/トサオ ルグ), 林 隆之(政研大)	1E16 語られぬ問いは杭となる— 形式化された報告への倫理 と制度の余白 ○石橋 哲(クロト・パート ナーズ)	1F16 生成AIとチップレット時代に おけるEB直描アプローチの 検討 ○若林秀樹(熊本大)	13:50
14:10	1A17 アーキテクチャ複雑化によ る開発遅延の「負のスパイラ ル」—BtoB機器の標準品・ カスタム品の並行開発— ○土田健吾(東京理科 大), 内海京久(高知工科 大/東京理科大)	1B17 第12回科学技術予測調査 シナリオ調査: 2045～2055 年を見据えた「融境・超境 による共生」 ○岡村麻子, 小倉康弘, 黒 木優太郎(NISTEP)	1C17 言語モデルを用いた特許抄 録による研究開発トレンドの 調査方法と開発技術の定量 評価の検討 ○黒田夢子, 鈴木 潤, 隅 藏康一(政研大)	1D17 英国における研究評価 REF2029の新局面 ○小林直人(早大)	1E17 「問いの杭」: 沈黙の応答性 と倫理的イノベーションモデ ル ○石橋 哲(クロト・パート ナーズ)	1F17 生成AI時代における受託シ ステム開発企業の成長戦略 ～人月モデル限界点と職種 ポートフォリオ最適化～ ○下野 修(東京理科大/ ゼロソフト), 日戸浩之(東 京理科大)	14:10
14:30							14:30

11月08日(土)14:30～15:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
14:30	1A18 研究開発型中小企業におけるガバナンス・エフェクチュエーション・イノベーションに関する調査報告 ○鈴木勝博(桜美林大)	1B18 第12回科学技術予測調査：概要及びホライゾン・スキヤニング ○黒木優太郎(NISTEP)	1C18 国会議員連盟「教育立国推進協議会」に於ける取り組み他 ○若月 聡(東京理科大／日本工業大／東邦大／教育立国推進協議会), 若月温美(東葉高校／玉川大)	1D18 大学教員の個人レベルの研究資金に関する2018年と2023年の調査データの比較分析 ○富澤宏之(NISTEP)	1E18 文理融合に関する類型モデルの研究 ○南 了太(京都精華大)	1F18 ファイナンスにおける管理会計の研究 ○亀谷祥治(対外経済貿易大)	14:30
14:50	1A19 異分野連携における新価値創造のための「知識アップサイクル」研究 ○杉木正之, 日戸浩之(東京理科大)	1B19 An Analysis of Bio Economy in Taiwan =Challenges, Opportunities and Future Perspectives= ○Yaeko Mitsumori(Univ. of Osaka)		1D19 科学技術イノベーション(STI)におけるエビデンス概念の規範的探求：分野横断的レビューと課題発見 ○岸本眞一郎(JAIST支援機構)	1E19 ソーシャルメディア分析による半導体政策の認知度調査に関する基礎研究 ○若林秀樹(熊本大), 井上悟志(東京理科大)	1F19 Know-How Trading理論に基づく企業の技術ノウハウ公知化行動 ○山本崇之(ユーロフィン分析科学研究所), 森 良弘(同志社大)	14:50
15:10							15:10

11月08日(土)15:20～16:20

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)② 座長 佐々木 達郎	一般講演 研究・イノベーション政策④ 座長 岡村 麻子	一般講演 産官学連携・地域④ 座長 板谷 和彦	一般講演 分析と評価② 座長 村上 昭義	一般講演 〈ホット 이슈〉 生成AI時代の研究基盤再構築① 座長 南 了太	一般講演 知的財産① 座長 吉岡(小林) 徹	
15:20	1A20 車載半導体サプライチェーン強化について ○唐沢 史, 諏訪園貞明 (東京理科大)	1B20 「新結合」を意図した日本のイノベーション政策 ○近藤正幸(横国大)	1C20 国家戦略と地域システムの共進化:九州半導体産業におけるサプライチェーン変革の一考察 ○平田 実(九産大)	1D20 オープンサイエンス時代の学術書籍文化の課題と展望—出版社の視点から ○丸山浩平(早大), 井川裕之(元・早大アカデミックソリューション), 金丸 淳(早大アカデミックソリューション)	1E20 生成AI・AIエージェント時代の知財戦略と研究基盤:制度設計と価値創出の交差点 ○駒谷剛志(神戸大/高島国際特許事務所)	1F20 知財権と知財活動における「攻め」と「守り」～ビジネスモデルにおける知財マネジメントの観点からの一考察 ○竹尾一成, 妹尾堅一郎, 村松竜弥(産学連携推進機構)	15:20
15:40	1A21 発表中止	1B21 障がい者の「働きやすさ」を創出する組織的要因とは何か:N.ルーマン理論を援用した特例子会社の実証分析 ○宮本将雄(矢崎総業), 藤田正典(立命館アジア太平洋大)	1C21 地域アクターの連携によるイノベーション創出の取り組み～(公財)中国地域創造研究センターの活動を事例として～ ○中村 修(中国地域創造研究センター)	1D21 オープン研究情報基盤における日本語文献の可視性:人文学・社会科学評価におけるOpenAlexの可能性 ○沼尻保奈美(京大), 林隆之(政研大)	1E21 翻訳不可能な意味は可能か—応答の倫理と制度の限界を超えて ○石橋 哲(クロト・パートナーズ)	1F21 地域団体商標制度と地理的表示(GI)保護制度の比較研究 ○山中翔太, 長谷川光一(大阪工大)	15:40
16:00	1A22 コア技術強化の罫一パワー半導体開発事例からの考察 ○松元貴志(サンケン電気/東京理科大), 内海京久(高知工科大/東京理科大)	1B22 “授業改善を推進する学びの構造認識”教育のイノベーションに関する一考察(13) ○小粥幹夫(ひとつなぎの会)	1C22 「地域に生き世界に伸びる」～連携の多様性～ ○安田 誠, 荒平智子(阪大)	1D22 アンケート調査による人文科学研究者の研究業績重要度評価の分析 ○押海圭一(国文学研究資料館/政研大)	1E22 オープンサイエンス政策の現状と課題 ○赤池伸一(NISTEP)	1F22 開発途上国における知的財産制度の発展への影響 ○谷治和文(成城大), 長岡貞男(RIETI/一橋大名誉教授)	16:00
16:20							16:20

11月08日(土)16:20～17:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
16:20	1A23 政策金融と民間金融の連携の課題と在り方について～官民が連携した最適なファイナンス手法とは何か？～ ○清水健雄, 井上悟志(東京理科大)	1B23 希少疾患の研究進展度のグレーディング研究 ○北原和樹, 加納信吾(東大)	1C23 地方自治体とNPOの協働ガバナンスによる地域に根ざしたイノベーションの実践ーデザイン思考を媒介とした探究的な学びの制度化プロセスー ○ヤング吉原麻里子(スタンフォード大／東北大)	1D23 日本人研究者の人文・社会科学における成果発信媒体・言語による研究テーマの差異 ○林 隆之(政研大), 沼尻保奈美(京大), 吉澤 剛, 岡本祥平(EY新日本有限責任監査法人)	1E23 「共同主観的現実」の拡張としてのサイバー空間への期待 ○能見利彦(東京情報デザイン専門職大)	1F23 事業承継時における知的財産権関連紛争の研究 ○稲塚龍一, 長谷川光一(大阪工大)	16:20
16:40	1A24 製品アイデアの提案背景に応じた製品開発フローの使い分け ○山田歩規代, 日戸浩之(東京理科大)	1B24 プラスチック問題のフューチャーデザイン ○桐山恵理子(埼玉大), 岡本 剛(九大)	1C24 拠点形成事業を通じた産学連携の継続性と自立化をめぐる課題 ○黒河昭雄(神奈川県立保健福祉大), 樋原伸彦(早大)	1D24 EBPM関連施策にみるマネジメント概念の変遷: 日米英比較 ○田原敬一郎(未来工研)	1E24 討論	1F24 技術標準はイノベーションを阻むのか？知財紛争の最近の動向と今後の課題 ○吉川里奈(日大)	16:40
17:00							17:00

11月09日(日)9:00～9:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)③ 座長 北島 謙生	一般講演 人材① 座長 細野 光章	一般講演 イノベーション・起業① 座長 伊藤 伸	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究の自由と制度設計① 座長 明谷 早映子	一般講演 〈ホットイシュー〉 生成AI時代の研究基盤再構築② 座長 角田 英之	一般講演 人材② 座長 祐野 恵	
9:00	2A01 画像診断機器とAIの融合に向けたMRI・CTメーカーの技術戦略に関する考察 ○有馬宏和(武蔵野大), 加納信吾(東大)	2B01 若手研究者の博士課程修了直後の職務環境の推移 ○吉岡(小林) 徹(一橋大/NISTEP/Univ. of Melbourne), 片岡純也(日大/NISTEP), 横田一貴(横国大/NISTEP), 柴山創太郎(東大/NISTEP), 川村真理(NISTEP/東京科学大)	2C01 スタートアップ企業における成長ベクトルのマネジメント ○小澤俊輔, 田村浩道(東京理科大)	2D01 科学研究費助成事業の採択傾向から推測する様式変化への対応 ○岡本拓士(ハロモナス)	2E01 先端データ科学ツール・AIのフル活用による研究力の向上目指して～千葉大DSCのチャレンジ～ ○斎藤尚樹(千葉大)	2F01 日本の研究力低下の要因としての研究者の人口動態の変化の検証 ○廣田英樹(国立教育政策研究所/NISTEP), 赤池伸一(NISTEP), 川崎正貴(筑波大/NISTEP), 宮部裕貴(東大/NISTEP)	9:00
9:20	2A02 感染症ワクチンを超えた次世代mRNA医薬品の研究開発戦略 ○阿部雅司, 仙石慎太郎(東京科学大)	2B02 Alt/Post-Academicsに向けた博士人材養成プログラム ○川村真理(NISTEP)	2C02 インベンションチームとイノベーションチーム～協働成果の高いチームの創り方を考察する～ ○妹尾堅一郎(産学連携推進機構), 開本 亮(大阪工大)	2D02 メタサイエンスとAI for Scienceからみた、EBPMとオープンサイエンスの再考 ○林 和弘(NISTEP)	2E02 産業界を支える私立大学の研究基盤整備と技術者育成:コアファシリティ化とデータ駆動型科学時代に向けて ○丸山浩平(早大), 一村信吾(元・早大)	2F02 博士課程修了者の専門分野外における雇用可能性を向上させる要因の探索的研究:機械学習を活用したアプローチ ○長谷武志, 吉野宏志, 飯田頼嗣(NISTEP/東京科学大/医療創薬イノベーション教育開発機構), 川村真理(NISTEP), 竹内勝之(NISTEP/東京科学大/医療創薬イノベーション教育開発機構)	9:20
9:40							9:40

11月09日(日)9:40～10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
9:40	2A03 創薬ベンチャーの技術革新 視点でのM&A戦略 ○小野健一郎, 井上悟志 (東京理科大)	2B03 博士課程進学に関する統 計的因果探索の非線形効 果の可視化 ○高山正行(NISTEP/滋 賀大), 小松尚登(滋賀 大), ファム テトン(滋賀大 /理研), 前田高志ニコラス (NISTEP/学習院大/滋 賀大/東京電機大/理 研), 三内顕義(NISTEP/ 京大/滋賀大/東大/理 研/NII), 小柴 等 (NISTEP/滋賀大), 清水 昌平(NISTEP/阪大/滋 賀大/京大/理研)	2C03 地域におけるスタートアップ 支援に関する考察 ○林 聖子, 金 柄式(亜細 亜大)	2D03 研究力強化に向けた制度と 文化:ヒューマン・フロンティ ア・サイエンス・プログラムか らの知見 ○富田英美, 酒井朋子, 伊 神正貫(NISTEP)	2E03 共用研究機器の利用状況 分析、共用施策における生 成AIの可能性 ○小田慶喜, 大森康朝, 荒 砂 茜(東海大)	2F03 テキストマイニングを援用し た博士人材に関する課題発 見の可能性 ○伊田美紀, 伊藤 伸, 橋 本俊幸(NISTEP)	9:40
10:00	2A04 日本の商用車メーカーの経 営統合とCASE ○中村吉明(専修大)	2B04 キャリア選択肢としての博士 後期課程進学の切り札 ○井村垂矢(大阪工大)	2C04 糖鎖科学分野の海外大学 発スタートアップのビジネス モデル分析 ○鈴木睦昭(国立遺伝学研 究所)	2D04 書誌情報分析からたどる研 究現場におけるウェルビー イングの向上—多元的指標 の構築に向けて ○渡辺友紀子(理研), 村 山綾子(神奈川県保健福祉 大), 榊屋啓志(理研), 富 田英美, 伊神正貫, 酒井朋 子(NISTEP)	2E04 AI技術をめぐる日本の科学 技術法政策の動向と本質的 課題—AI新法を事例として — ○中山敬太(早大)	2F04 博士人材に係る言説に対 する現状把握と可視化、情 報発信のための方策の考 察 ○橋本俊幸(NISTEP)	10:00
10:20		2B05 博士課程学生への経済的 支援・キャリアパス支援によ る就業状況の変化 ○浅井雅司(NISTEP)	2C05 大学における技術共創プ ラットフォーム『テックガレ ージ』の制度的意義 ○佐々木隆太(北大)	2D05 討論	2E04 討論	2F05 女性研究者のアカデミアに おけるキャリアパス分析 ○足立枝実子(理研), 原 山優子(東北大)	10:20
10:40							10:40

11月09日(日)10:50～11:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)④ 座長 林 聖子	一般講演 〈ホットイシュー〉 次世代環境経営の焦点 座長 林 隆之	一般講演 イノベーション・起業② 座長 川村 真理	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究の自由と制度設計② 座長 林 和弘	一般講演 科学と社会② 座長 斎藤 尚樹	一般講演 人材③ 座長 橋本 俊幸	
10:50	2A06 製造業における異業種間競争による新産業の創出～宇宙開発分野の特許調査による一考察～ ○今橋 裕(京都経済短大), 玄場公規(法政大)	2B06 使用済みプラスチックのリサイクルに関する論点群～サーキュラーエコノミー設計に関する一考察～ ○八神実優, 妹尾堅一郎(産学連携推進機構)	2C06 チームの多様性とイノベーション・パフォーマンスに関する日中比較 ○劉 健峰(明治大)	2D06 研究機関における研究公正の実態把握のためのシステム開発とその活用 ○中村征樹(阪大), 市田秀樹(大阪公立大), 東島仁(千葉大)	2E06 国内大学等研究機関における科学コミュニケーション活動の実態 ○小林俊哉(九大)	2F06 Victorian Segmentを用いた科学技術への関心層分析 ○鈴木 忍(三菱総研)	10:50
11:10	2A07 中堅企業による人工知能関連技術の研究動向分析 ○細矢 淳(早大), 鈴木勝博(桜美林大)	2B07 雑草ビジネスの可能性～サーキュラーエコノミーにおける未利用バイオマス資源の産業化を提案する～ ○八神実優, 妹尾堅一郎(産学連携推進機構)	2C07 インドの量子技術育成とスタートアップ支援について ○藤原孝男(豊橋技術科学大)	2D07 研究インテグリティ・研究セキュリティ確保に係る取組の研究活動への影響と改善策: NISTEP定点調査2024における包括的実態調査の成果と法務的・倫理的考察 ○酒井朋子, 伊神正貫(NISTEP), 河野俊行, 初春, 佐藤弘基(九大)	2E07 環境科学技術研究所の青森県における共創活動と今後の展開について ○角田英之(環境科学技術研究所)	2F07 京都大学COI-NEXTゼロカーボンバイオ産業創出による資源循環共創拠点における人材育成の事例研究 ○南 了太(京都精華大), 伊藤健雄, 沼田圭司(京大)	11:10
11:30	2A08 COVID-19が企業の研究開発活動に及ぼした影響分析 民間企業の研究活動に関する調査結果より ○佐々木達郎(NISTEP)	2B08 「モノばらし」の必要性和可能性～サーキュラーエコノミーにおける新産業化に向けて～ ○村松竜弥, 妹尾堅一郎(産学連携推進機構)	2C08 起業意思とビジネスモデルの相互作用に関する研究—ジョブ理論による比較事例分析— ○小松大祐, 小関珠音(大阪公立大)	2D08 研究力を育む土壌の構築と新たな研究力指標の展開: NISTEPシンポジウム成果に基づく多元的研究指標体系の構築 ○酒井朋子, 伊神正貫(NISTEP)	2E08 被災地の社会課題解決を目指した科学技術の活用アイデアワークショップの試み～ツールとしての避難地形の構築 ○小松原康弘, 井上雅子(セコム)	2F08 研究基盤強化に向けた技術系職員のコミュニケーション課題の可視化 ○松岡里奈, 植原邦佳, 大西政義(阪大)	11:30
11:50							11:50

11月09日(日)11:50～12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
11:50	2A09 大学・企業部門での論文生産と産学連携の状況：OpenAlexによる分析 ○北島謙生，小柴 等，佐々木達郎，富澤宏之（NISTEP）	2B09 人為的介入度による「自然」の分類枠組み試論～ネイチャーポジティブの議論に向けた土台づくり～ ○妹尾堅一郎，八神実優（産学連携推進機構）	2C09 経済的利益の創出と社会課題の解決の両立型オープンイノベーション(OI 2.0)における新たな行為主体『人際(じんざい)』の理論的枠組み ○山田貴子(立命館大)	2D09 研究者のウェルビーイング向上のための多元的指標体系の構築に向けて：学際的アプローチによる新たな指標デザインを試み ○酒井朋子，林 和弘（NISTEP）	2E09 「ELSIイノベーション」をもたらすコミュニティ政策をめぐる一考察—先端科学技術の社会実装段階における「ELSIコミュニティ」の創出アプローチの有効可能性の観点から— ○中山敬太(早大)	2F09 組織と個人の柔軟性とパフォーマンスに関する実証分析 ○山口卓也(明治大)	11:50
12:10	2A10 データドリブンR&D実現に向けた生成AI活用と研究者意識変革の実践 ○THEN HUI ZEE，余平哲也，加藤 勉，伊藤達雄，平野由希子，山田勝幸，岸和人(リコー)	2B10 生物多様性条約における遺伝資源のアクセスと利益配分(ABS)とデジタル配列情報DSIに関する分析 ○鈴木睦昭(国立遺伝学研究所)	2C10 ポストコロナ禍でのバイオ企業のR&D生産性と財務状態との交互作用について ○藤原孝男(豊橋技術科学大)	2D10 技術優位性の確保と自由な研究環境の両立に向けた研究ガバナンス体制の構築 ○明谷早映子(東大)	2E10 科学技術に関する意識と偽情報・誤情報 ○伊藤 伸(NISTEP)，加納 圭(滋賀大)，岡村麻子，小倉康弘，橋本俊幸(NISTEP)	2F10 共創的イノベーションを体感的に学ぶための研修プログラム：生成AIによる創造性拡張の試み ○田原敬一郎，安藤二香(未来工研)，吉澤 剛(関西学院大)	12:10
12:30	2A11 生成AIによる小売業の本社部門コスト削減の事例研究と実装課題 ○大浦直也，井上悟志(東京理科大)	2B11 討論		2D11 討論	2E11 発表中止	2F11 中小企業のDX推進に関する研究—再現性・普遍性を有する推進方法の探究— ○増田雅英，小関珠音(大阪公立大)	12:30
12:50							12:50

11月09日(日)13:30～14:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)⑤ 座長 永田 晃 也	一般講演 研究・イノベーション政策⑤ 座長 市川 類	一般講演 イノベーション・起業③ 座長 小林 俊 哉	一般講演 分析と評価③ 座長 高山 正 行	一般講演 知的財産② 座長 鈴木 睦 昭	一般講演 人材④ 座長 中村 征 樹	
13:30	2A15 ソニーグループの顧客満足経営におけるAIエージェント導入の問題についての試論 ○清家彰敏(富山大／ハリウッド大学院大)	2B15 社会変革型イノベーション政策とデザインアプローチの価値 ○村木志穂(文科省)	2C15 大手ゼネコンが横並び脱却・持続的成長するためのイノベーション組織形態の提案 ○岸山雄多佳, 井上悟志(東京理科大)	2D15 東証の低PBRは正要請に対する企業と市場の反応への提案フレームワークを用いた開示内容変化についての観察～ ○田村浩道(東京理科大)	2E15 特許第5509086号はアジルバ®錠の後発医薬品の形状にどれ程影響したのか ○曾我 諒(日大)	2F15 中国の人材誘致政策の変遷: 国家戦略と国際環境の変化に着目して ○松田侑奈(JST)	13:30
13:50	2A16 半導体メーカーにおける価値共創体制の構築に向けて ○大久保誠寛, 井上悟志(東京理科大)	2B16 公共調達を介した新たなイノベーション政策の研究 ○伊東久仁, 加納信吾(東大)	2C16 大企業人材の新規事業開発力 ○阿知和勇人(愛知学院大)	2D16 発表中止	2E16 国内特許出願データにみる技術分野の成長と衰退—1990年代以降の構造変化— 中山保夫(NISTEP), ○細野光章(NISTEP／東海国立大学機構), 富澤宏之(NISTEP)	2F16 韓国・台湾における半導体人材育成施策 ○安 順花(JST)	13:50
14:10	2A17 食品企業における顧客の行動理解とその変容促進に向けた生活者研究の構築 ○鈴木重徳(東京理科大／カゴメ), 田村 浩道(東京理科大)	2B17 研究開発を通じた政策実装の阻害要因に関する分析 ○黒河昭雄(神奈川県立保健福祉大), 菊地乃依瑠(政研大)	2C17 日本における企業スピンオフ型創業スタートアップの特徴と発展段階 ○奥山 亮(北陸先端大)	2D17 AI計算による「組織対組織の産学連携」への試み ○開本 亮(大阪工大), 難波英嗣(中央大), 杉山典正(大阪工大)	2E17 権利出願情報から見る、スマート農業の動向 ○伊野 昂, 長谷川光一(大阪工大)	2F17 博士労働市場の経済学的構造と政策設計の課題 ○長根(齋藤)裕美(千葉大)	14:10
14:30	2A18 発表中止	2B18 財務諸表を用いた独立行政法人の活動分析に関する一考察 ○井上悟志(東京理科大)	2C18 既存企業における持続可能なイノベーション創出のための活動・仕組み等に関する調査・分析 ○西貝竜太(NEDO)	2D18 発表中止	2E18 パテントリンケージ制度の国際比較に関する研究 ○加藤 浩(日大), 下川昌文(山口理科大), 成川 衛(北里大)	2F18 博士人材を取り巻く環境分析—民間企業の研究開発活動と国内研究力の俯瞰— ○脇田義久, 隅藏康一(政研大), 富澤宏之(NISTEP)	14:30
14:50							14:50

11月09日(日)14:50～15:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
14:50	2A19 R&D部門における生成AIを活用した高速・網羅的SWOT／3C分析による戦略策定プロセスの提案 ○大杉史織, 山田勝幸, 伊藤達雄, 平野由希子, 岸和人, 加藤 勉, 余平哲也(リコー)	2B19 大学共同利用機関と私立大学の包括的連携の発展 ○磯谷桂介(中部大)	2C19 エネルギー技術イノベーションの資本課題への対処: 日本の気候テック投資家の役割に関する実証研究 ○岩田紘宜, 杉山昌広, 田中謙司(東大)	2D19 発表中止	2E19 細胞医薬品の特許動向とスタートアップにおける出願戦略 ○人見一寛, 高橋真木子(金沢工大)	2F19 循環か定着か? 日本の博士課程修了者のキャリア移動に関する探索的研究 横田一貴(横国大), ○片岡純也(日大), 吉岡(小林)徹(一橋大), 柴山創太郎(東大), 川村真理(NISTEP)	14:50
15:10							15:10

11月09日(日)15:20～16:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)⑥ 座長 清 家 彰 敏	一般講演 研究・イノベーション政策⑥ 座長 中 山 敬 太	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)② 座長 長 根 裕 美				
15:20	2A20 環境価値と経済価値の共創を志向する戦略的方策の研究 ○堀口賢二, 井上悟志(東京理科大)	2B20 生成AIや人工知能に関するデルファイ調査検索による科学技術予測の推移 ○岸本晃彦, 富澤宏之(NISTEP)	2C20 新規事業創出における資源動員の正当化プロセス～公開情報に基づくサービスドミナントロジック視点からの事例分析～ ○安田剛規, 内平直志, 西村拓一(北陸先端大)				15:20
15:40	2A21 準大手ゼネコンのスマートビルディング戦略 ○米岡太志, 井上悟志(東京理科大)	2B21 人口構造がAIの社会受容性に与える影響～デマンドサイドのイノベーション政策の視点の検討～ ○市川 類(一橋大)	2C21 主力事業安定下における「新たな柱事業」創出の戦略 ○阪野英幸(東京理科大), 内海京久(高知工科大／東京理科大)				15:40
16:00	2A22 評価結果から考察するNEDOプロジェクトにおける適正なアウトカム目標設定基準 ○和田祐子, 間瀬智志(NEDO)	2B22 LLMの政策研究への応用に向けた性能評価の構想 ○高山正行(NISTEP／滋賀大), 小松尚登(滋賀大), 三内顕義(NISTEP／京大／滋賀大／東大／理研／NII), 清水昌平(NISTEP／阪大／滋賀大／京大／理研)	2C22 外適応(exaptation)主導のイノベーションに関する事例分析 ○廣瀬正幸				16:00
16:20	2A23 イノベーション・エコシステムにおける専有可能性問題の変化に関する予備的調査結果に基づく考察 ○永田晃也(北陸先端大)	2B23 アジア・太平洋発AIモデルの研究開発動向と課題—東南アジア諸国を中心に— ○斎藤 至(JST)	2C23 非医療デジタルヘルス有料サービスの「普及」と「収益化」 ○松本健志(東京理科大), 内海京久(高知工科大／東京理科大)				16:20
16:40							16:40

11月09日(日)16:40～17:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	
16:40	2A24 The impact of CEO social ties on corporate risk-taking: Do political ties have an amplifying effect? ○燕 泓雨, 西村陽一郎 (中央大)	2B24 HITL/SITL型AIガバナンスの規制シグナルとイノベーション効果 ○吉村直泰 (経産省／政研大)	2C24 デジタル時代のコミュニケーション活動の有効性に関する調査研究～ユーザーの視点から～ ○笠原英一 (立教大), 中島成晃 (アジア太平洋マーケティング研究所)				16:40
17:00							17:00

第 40 回記念年次学術大会実行委員会

委員長	白 肌 邦 生	北陸先端科学技術大学院大学
委員	飯 塚 倫 子	政策研究大学院大学
	磯 野 靖 子	国立極地研究所
	鈴 木 睦 昭	国立遺伝学研究所
	隅 藏 康 一	政策研究大学院大学
	西 村 淳 一	学習院大学

第 40 回記念年次学術大会 講演要旨集

8,000 円

2025 年 11 月 8 日 発行

編 集 一般社団法人研究・イノベーション学会
第 40 回記念年次学術大会実行委員会
発 行 〒135-0033 東京都江東区深川 2-6-11
富岡橋ビル 4 階
一般社団法人研究・イノベーション学会
下田 隆二
TEL/FAX: 03-5620-0577
銀行振込口座 三菱 UFJ 銀行深川支店
普通 0937744
製 作 レタープレス株式会社

本要旨集の内容の一部あるいは全部を無断で複製すると、
著作権および出版権侵害となることがありますのでご注意
ください。